

開講年次・時期	1年後期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	演習	単位数	1単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NC310	科目名	介護実習指導Ⅱ	担当者名	三國 美香
授業の概要	学内で習得してきた基礎知識の統合を図り、介護福祉士に求められる基本的支援を提供できる実践力を養う。また、各実習についての目的・内容を理解し、多角的な視点で実習を展開できる力を身に付ける。				
科目の到達目標	①実践を通して人間としての基礎と社会人、職業人としての基礎を身につける。②自己の学習課題を明確に、実習目標を立て目標に沿って日々実習に取り組む。③実践を通して、各領域で習得した知識と技術の統合を図る。④チームケアとしての介護福祉士の役割を理解する。⑤個別ケアを通して自らの介護観を形成する。				
DPの観点	①判断力、②専門知識・技能、⑤コミュニケーション能力				
授業時間外学修(予習・復習)	「介護実習の手引き」の習熟。施設巡回指導、帰校日等により、学生個々の理解度に応じた助言指導。実習指導担当者等とのコミュニケーションを図る。事前学習・ふりかえりのための時間はそれぞれ1時間程度の学習をすること。				
フィードバックの方法	リアクションペーパー、レポート				
単位認定の要件	実習前の確認事項、授業態度、実習に必要な姿勢等から総合的に判断する。				
評価の方法・割合(%)	授業内活動70% リアクションペーパー30%				
履修上の注意事項	「介護実習の手引き」を毎時間使用します。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			実習施設理解1:グループホーム	②、⑤	リアクションペーパー
2			実習計画書作成:実習事前書類作成	②	リアクションペーパー
3			実習施設理解2:特別養護老人ホーム	②、⑤	リアクションペーパー
4			実習施設理解3:障害者支援施設	②、⑤	リアクションペーパー
5			実習前学習:実習の留意事項、ポイント	①	リアクションペーパー
6			実習後学習:実習報告会	⑤	リアクションペーパー
7			実習後評価:礼状作成、自己評価	②	リアクションペーパー
8			実習実践を軸にした実習理解	①	リアクションペーパー
9			実習Ⅱのねらいと目的	②	リアクションペーパー
10			帰校日1:実習での関わりについて	⑤	リアクションペーパー
11			帰校日2:実習での記録物作成方法	⑩	リアクションペーパー
12			生活課題の明確化	②	リアクションペーパー
13			記録の内容:的確な記載方法	①	リアクションペーパー
14			情報収集及び整理	②	リアクションペーパー
15			カンファレンスと実習のまとめ	②	リアクションペーパー
期末試験					

使用テキスト	『新・介護福祉士養成講座』第10巻「介護総合演習・介護実習」荘村明彦(中央法規)
参考文献 参考URL	介護実習の手引き(青森明の星短期大学)
備考	

10の観点	①判断力②専門知識・技能③意欲・継続力④協働性⑤コミュニケーション能力⑥幅広い教養⑦主体性⑧社会性⑨情報活用能力⑩論理的思考力
-------	---

授業の自己評価	
---------	--